

武雄市行政改革プランの主な成果〔令和2年度〕

本市では、市民と行政が共に力を合わせ、少子化と人口減少を克服し、将来にわたり活力ある地域を維持していくため、「行政サービスの最適化」、「組織と人」、「財政基盤の強化」を改革の戦略と位置づけ、平成29年3月に第3次行政改革プラン(平成28年度～令和2年度)を策定しました。

このプランに基づき、迅速に対応するコンパクトな組織体制、持続力ある健全な財政運営を目指し、行政改革の39の具体的な取組項目を定めて取り組んでいます。このたび令和2年度の進捗状況をまとめましたので、主な成果をお知らせします。

行政サービスの最適化

アセットマネジメントの推進

- ◆公共施設等個別施設計画全体編を令和2年8月に策定しました。
- ◆公共施設等個別施設計画に基づき、北方西体育館は用途廃止し、売却をしました。
また、コミュニティ百堂については用途廃止を決定しました。
勤労者福祉会館については、施設の老朽化、利用状況を踏まえ用途廃止を決定しました。
- ◆住宅ストック総合活用計画に基づき、高野住宅、小原住宅を志久住宅に建替え、統合しました。

事業の選択と集中

- ◆住民サービスの向上のため、また、窓口の密を避けるため、各種証明書等のコンビニ交付を導入します。【R3年秋運用開始】
- ◆市民課窓口の住民サービスの向上民間力の活用のため、業務委託を導入します。【R3秋運用開始】

行政手続き処理期間の短縮

- ◆税の申告受付体制の見直しを行い、混雑を回避する予約制を導入し、受付の進捗状況をリアルタイムで確認できるよう整備し、利用者の利便性を向上させました。
- ◆各種規則の見直し等により、市民が記入する申請書類のハンコレス化を実現し、利用者の利便性を向上させました。

組織と人

組織改革

- ◆一日も早い復旧及び生活再建に取り組み、防災・減災対策を強化するため「防災・減災課」を設置しました。
- ◆水道事業の広域化に伴い、上下水道部を廃止し、「環境部」を設置しました。
「環境課」、「下水道課」、新たに「公園課」を設置し、生活環境の改善、公衆衛生、自然環境、保全等を一括して行います。

定数管理

- ◆再任用職員の活用等により人員削減を行いました。(1名減)

財政基盤の強化

歳出の抑制

- ◆職員数の減により、人件費を削減しました。
(※職員人件費については一人当たり年平均750万円で算出) 750万円
- ◆本庁舎新電力の導入により、維持管理経費を削減しました。 290万円
- ◆勤労者福祉会館の廃止により、維持管理経費を削減しました。 540万円

自主財源の確保

- ◆ふるさと納税を推進しました。 基金積立額：6億4348万円
- ◆固定資産の全棟調査を行い、税収を増加させました。 1780万円
- ◆遊休資産を売却しました。 7800万円
- ◆基金を運用することで利子収益を生み出しました。 2500万円

公営企業・特別会計等の経営健全化

- ◆国保会計 一般会計から国保特会への繰出金の抑制 5000万円
一般会計への精算金の繰入 4800万円
国民健康保険基金への積立 1億円
- ◆競輪事業 : 収益から3年連続で一般会計への繰出 8000万円
競輪施設整備基金への積立 8億円
- ◆下水道事業 下水道事業会計からの清算金の繰入 4268万円

取組項目以外の実施状況

行政改革プランの取組項目以外でも、少子高齢社会において市民一人ひとりが自分らしく幸せに生きられる、将来にわたり活力ある地域を維持していくために、社会構造の変化に対応したサービスの拡充等を実施しました。

- ◆小中学校の特別教室への空調の整備をしました。
- ◆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市民の困りごとに応じたきめ細かな公衆衛生対策や経済対策、生活支援を行いました。

第3次行革プラン（H28～R2年度）財源対策 目標額と実績額の比較

取組内容		目標金額	実績額	達成率
歳入確保		6.1億円	19.2億円	315%
税金の増加	徴収率の向上	0.3億円	0.5億円	159%
使用料・手数料の見直し	使用料・手数料の見直し	1.2億円	1.3億円	110%
資産の売却等	遊休資産の売却ほか	3.6億円	15.0億円	417%
他会計繰入金	競輪事業特別会計より	1.0億円	2.4億円	240%
歳出抑制		(▲)13.9億円	(▲)13.4億円	96%
人件費の削減	定員の適正管理	(▲)8.3億円	(▲)7.7億円	92%
行政経費の削減	物件費等の削減	(▲)1.2億円	(▲)0.3億円	27%
事務事業の見直し	スクラップアンドビルド等による見直しなど	(▲)4.4億円	(▲)5.4億円	122%
総額		20.0億円	32.6億円	163%